

南信州広域連合第7回広域連合会議 結果報告

日時：平成28年10月25日(火)15:05~16:10

場所：売木村 売木村文化交流センター

1 開 会…15:05

【出席者】14市町村長・佐藤副管理者

〔下伊那地方事務所〕山本所長・吉田税務課長・細野地域政策課長補佐兼企画振興係長

〔飯田建設事務所〕西元所長

〔飯田保健福祉事務所〕小林副所長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕関島消防長・三石消防次長兼飯田消防署長・有賀総務課長

〔飯田環境センター〕田見事務局長・北原事務局長補佐兼庶務係長兼新焼却施設整備担当専門主査

【事務局】渡邊事務局長・塚平事務局次長・北原事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・下島介護保険係長・前沢庶務係主事

2 広域連合長選挙

【松島副連合長】

牧野広域連合長の任期は10/27までであるが、恒例により次期広域連合長の選挙をお願いしたい。

まず、見事4期目の当選をされた牧野飯田市長にお祝い申し上げる。飯田市民に期待されているということがひしひしと感じられた。私共飯田下伊那の期待を受けた牧野市長を中心に連携し、期待される南信州地域の振興に向けて協力してまいりたい。今後ともよろしくお願い申し上げます。

ただいまから南信州広域連合規約第12条第1項及び第2項の規定により、広域連合長の選挙を行う。

【渡邊事務局長】

南信州広域連合規約第13条第1項により、「広域連合長の任期は、広域連合長の属する市町村の長としての任期」と規定されている。現広域連合長の飯田市長としての任期は10/27で満了となるが、市長選により次期の飯田市長が決まったため、本日の広域連合会議において広域連合長の選挙を行うとするもの。本選挙にあたり、山本下伊那地方事務所長・西元飯田建設事務所長に立会人をお願いした。選挙事務は事務局職員が担当する。

選挙の方法について。南信州広域連合規約第12条第1項の規定により、関係市町村の長のうちから関係市町村の長が投票により行う。投票は単記無記名、自席で記入していただく。連合規約に規定された市町村順に事務局が点呼し、職員が投票箱を持って伺うので、自席にて投票をお願いしたい。投票終了後直ちに開票を行い、最多数を得た者を当選とする（同数の場合はくじ引き）。

【投票用紙配布】

【投票】

【開票】

【結果】

投票総数14票、有効投票数14票、無効投票なし。有効投票中、牧野光朗氏12票、松島貞治氏1票、白票1票。

以上の結果により、牧野光朗氏が南信州広域連合長に当選。

【松島副連合長】

引き続き飯田市長に広域連合長をお願いすることとなった。これからの大事な時期に牧野市長にリーダーシップを発揮していただきながら、また牧野市長を支えながら、良い飯田下伊那をつくっていかねばならないという思いがある。これからもご指導の程よろしくお願い申し上げ、当選のお祝いの言葉とさせていただきます。

【牧野広域連合長】

ただいま松島副連合長より次期広域連合長当選のお話をいただきました。先の飯田市長選挙は2期連続の無投票であり、大変難しい時期に市政を担っていくということで、市民の皆様方の期待も大変大きいということに改めて感じさせていただきました。また、ただいまの選挙においても多くの皆様方の思いをしっかりと受ける形で広域連合長に当選させていただきました。

リニア・三遠南信自動車道といった大規模交通プロジェクトはもとより、知の拠点整備といった産業振興、あるいは地域医療の確保、次期ごみ処理施設整備といった環境への取組など、当地域においては広域に連携していかなければならない課題が山積している。もとより浅学非才の身であるため、町村長・広域連合事務局及び3所長をはじめとする県の皆様と共に、当地域の将来をしっかりと担っていけるように新たに覚悟させていただきました。これからも当地域にとってはまだまだ山あり谷ありの状況が続くかと思う。ただ、各首長が月に1回必ず広域連合会議をもって時々の課題を話し合い、方向性を見出し、一丸となって解決に向けて動くということが当地域の強みである。こうした広域連携の強みを有している地域は全国的にも稀である。そういった意味でも全国からも注目される広域連携をしている南信州広域連合として、期待に恥じないように皆様方と共にしっかりとやっていくことができればと思っている。

以上をもって、私としての広域連合長就任の挨拶とさせていただきます。

3 広域連合長挨拶

今回は売木村で広域連合会議を開催させていただきました。清水村長をはじめ、村役場の皆様の計らいに感謝申し上げます。

そして、大平天龍村長が本日の広域連合会議をもって最後の出席となる。大平村長におかれては本当に長きにわたり広域連合を牽引していただいた。改めて御礼申し上げます。本会議の最後に改めてご挨拶いただきたいと思う。よろしくお願ひ申し上げます。

4 協議・報告事項

(1) 中間評価について

…資料による説明（塚平事務局次長・三石消防次長兼飯田消防署長）

主だった事業についてピックアップして説明する。継続中の事業ということになるため、これまでの成果及び年度後半にかけての課題という形で聞き取っていただきたい。

〈一般会計関係〉

調査研究プロジェクトの推進①愛知大学との共同研究事業について。二地域居住や公共交通等の検討を売木村・阿南町で継続中。

調査研究プロジェクトの推進②民俗芸能保存継承プロジェクトについて。文化庁の支援を受け、新野の雪祭りの保存活動を実施。ここで重要なことは、次年度実施する民俗無形文化財の検討を実施すること。次に保存すべき文化財を何にするか検討していく。ひとつは分離して、下伊那地方事務所・市町村等と連携している南信州民俗芸能継承モデル事業。昨年立ち上げ、基礎的な検討及び今後の展開すべき内容について検討した。今年度は情報発信・人材確保及び人材育成等、具体的な事業展開を図っていく。

調査研究プロジェクトの推進③IT環境の整備利活用検討プロジェクトについて。当地域のIT環境のあり方について、前半としてエリアマップを作成。完成次第、エリアマップを活用して当地域のIT環境整備の方向性を具体的に検討する。

調査研究プロジェクトの推進④マーケティング手法による地域戦略構築プロジェクトについて。構成市町村から若手職員1名ずつを選出していただき、4月からマーケティング研究会を実施。そのメンバーが中心となり、(株)マーケティングフォースジャパンの協力をいただき、この地域ならではの事業展開（産業・農業・教育・企業研修にテーマを絞る）の可能性を研究中。最終目的は、予算化して事業として立ち上げたいとするもの。来月には研究結果のプレゼンを行う予定。

研究開発機能の拠点施設（知の拠点）について。10/30に安全祈願祭・起工式を挙げる産業振興

の新たな拠点整備において、着実な推進を図る。

高等教育機関の設置について。来年4月開講に向けて、信州大学航空機システム共同研究講座コンソーシアムに参画し準備を進めている。

在宅医療・介護連携推進事業の推進について。4月に協議会を発足し、3つの専門部会及び「退院調整ルールづくり」を行うためのワーキンググループを組織し、協議継続中。予算編成の必要な事業については、11・12月の連合会議で提案させていただく。国が指定する8つの事業について、平成30年4月に何らかの形で取り組むという目標に向けて、年度後半も引き続き推進する。

看護師等人材確保対策の推進について。8/1に医師会から奨学金制度創設の要望書を受け、担当部会で具体的に検討中。来年スタートできるようにきちんとした計画を立て、医師会をはじめ関係団体への説明を行いながら着実な進捗を図る。

阿南学園の施設改修計画の実現に向けての取組について。平成30年の施設の改築に向けて具体的な研究を現在続けているが、国・県の財政状況及び補助金の予算付け等の大きな課題があり、非常に厳しい状況になっている。この計画を実現させるためにさまざまな取組方針を考えつつ、事業内容の検討をさらに加えながら進めていく。

ism-Linkへの取組について。平成27年に構築したデータセンターにおいて、今年度より安定運用に向けた事業推進体制を実施してきた。協議会の中に運営小委員会を設置し、今までに3回の小委員会を開催して具体的な取組について協議を重ねている。

次期ごみ処理施設整備事業の推進について。稲葉クリーンセンターの建設工事は着実に進捗している。平成29年11月末の稼働に向けた最後の追い込みにかかる。交付金等については説明のとおり。

〈広域消防関係〉

自助・共助体制の推進について。自主防災組織の指導者を育成し、消防団を通じて地域防災力の向上を目指す。現在、その研修を重ねている。

防災チルドレンの育成について。少年期からの防災教育に取り組み、「少年消防クラブ2団体結成」という目標を達成した。さらにもう1団体を調整中。

住宅防火対策の推進について。住宅用火災警報器の設置推進を図り、6～7月に高齢単身世帯の訪問啓発を実施。

救命リレーの推進について。救命講習の受講促進及びその場に居合わせた人(=バイスタンダー)の救命処置率の向上を図る。上半期の救命講習会受講者5,619名。バイスタンダー70名のうち、救命処置率76.1%。

【質疑】(熊谷高森町長)

目標 No. 9 南信運輸免許センター設置について。4年ほど前から場所の検討等がされている。あれから年数も経っているため、そろそろ具体的な活動・方向性が出るように、もう少しスピード感をもって取組を進めてもらいたい。

【応答】(渡邊事務局長)

内部的にもいろいろ検討いただいてきた経過がある。今年度後半に向けて何らかの形で次のアクションが起こせるように進めていく。広域連合内部的には、場所は現在の南信州・飯田産業センターということで確認をいただいているため、それを前提に具体的な内容について相談させていただく。

【応答】(牧野広域連合長)

非常に大事な部分。私としても副連合長と一緒に県への働きかけをしていければと思う。

(2) 飯田環境センターから

…資料2による説明(田見飯田環境センター事務長)

稲葉クリーンセンターの施工状況について。外観的には9/16に視察していただいた時から大きな変化はないが、プラント施設については設置したプラント機器の連結・仕上げ・ダクト設置・耐火構造物等の設置を施工中。発電施設についてはタービンエリアの基礎が完了し、鉄骨の建方に入った。ランプウェイについては表層工以外が完了。管理棟については今月末より基礎工事に着手する。今月末で約40%の進捗状況で、特段の問題なく計画どおり進んでいる。今後の進捗予定については12月末で約60%、3月末で約70～80%の出来高を予定している。

稲葉クリーンセンターの視察の状況について。平成27年は造成工事が主であったため視察はなかったが、今年は工場棟の建築工事が始まった関係で視察が入るようになった。視察対応については、当施設の情報発信のひとつと考え、視察依頼があれば極力対応してまいりたい。

【質疑なし】

(3) 飯田広域消防から

…資料3による説明（三石消防次長兼飯田消防署長）

①出動状況について

昨年同日と比較した10/16現在の市町村別火災発生状況について。今年の総合計68件は昨年と同数。

②熱中症疑いの救急搬送について

4/25から10/2まで(160日間)の状況について。救急搬送人員は69名で、昨年同日と比較して14名の減少。

【質疑なし】

(4) 後援依頼及び共催について

…資料4による説明（北原事務局次長補佐兼庶務係長）

資料4-1について…「地域ぐるみ！次へ！」（地域ぐるみ環境ISO研究会）の共催申込。「南信州いいむす21」を共に取り組んでいる南信州広域連合と共催で当事業を行いたいとするもの。平成28年12月13日(火)飯田人形劇場にて開催。詳細については資料参照。

資料4-2について…「文楽公演・体験」（南信州民俗芸能継承推進協議会）の後援依頼。平成28年11月21日(月)飯田市立竜峡中学校体育館・飯田女子高等学校視聴覚室にて開催。詳細については資料参照。

以上2件について、後援及び共催のご協議をお願いしたい。

【質疑なし、後援及び共催承諾】

(5) 「南信州いいむす21」登録判定について

…資料5による説明（秦野事務局次長補佐兼広域振興係長）

審査の結果「適合」と認められた1件の登録をお認めいただきたい。区分については更新登録で初級1件。

【質疑なし、承認】

5 長野県

●下伊那地方事務所

…資料・口頭による説明（山本所長）

ツキノワグマの捕獲について。捕獲（捕殺を含む）するケース…①農林業被害が発生した場合は、地方事務所長による許可の下、捕獲檻による捕獲。②人身被害が発生した場合あるいは発生のおそれがある場合は、地方事務所長による許可(檻・猟銃)・市町村による緊急捕獲(猟銃)・現場の警察官の判断による捕殺(猟銃)・現場の猟友会員の判断による捕殺(猟銃)。その他のケース…①錯誤捕獲については、原則「麻酔による放獣」。②狩猟による捕獲(捕殺)。詳細は資料フローチャート参照。年間ケース数は当地域で約80件。人身被害の発生のおそれのある場合については地方事務所直ちに連絡をいただき、捕殺の許可を出している。以上の現状についてご理解願いたい。

元気づくり支援金について。3次募集を行い、2,600万円余の予算に対して21件(3,400万円)の要望をいただき、最終的に19件を採択し、予算全額(年間合計)1億1,700万円余をすべて採択できた。今後については、補助率変更等の細かな部分は検討されているようだが、予算総額は現状を維持する方向で検討が進められている。

地域振興局の現状について。その名称においては管内市町村長に伺ったところ、「南信州」という名

称が望ましいという意見が多かった。その他団体の意見並びに県が実施したパブリックコメント等をふまえ、11月県議会において「南信州地域振興局」という名称で条例案が提出される予定。

【質疑】(深津松川町長)

ツキノワグマの捕殺について。松川町でも先日「市町村による緊急捕獲対応」として捕殺した事案があったが、その担当者は「県となかなかスムーズに連絡が取り合えない」とのこと。緊急対応による捕殺の要否の判断は、どこでどのように下されるのか。この判断についてはできるだけ地元密着の判断をお願いしたい。

【応答】(山本所長)

地方事務所では、常時2名の林務課職員が24時間365日対応できる体制をとっている。判断に迷うことがあれば連絡をいただき、地方事務所判断させていただく。

【質疑】(清水売木村長)

元気づくり支援金について。現行の8億5,000万円は維持ということだが、所長枠は大幅にのびるということか。

【応答】(山本所長)

今までの検討の中では、基本的に補助事業であるため、市町村の事業やNPOの事業に支援することで補助金という形で出していたが、元気づくり支援金の中でも県が直接執行できる事業があったほうが、そういった事業を支援できるのではないかという議論があり、いろいろと検討していく中で、元気づくり支援金については現行の基本的な考え方を維持したまま、枠も現行を維持して、それとは別に現在50万円ほどある地方事務所調整費を大幅に増額するような方向で検討している。

【質疑】(清水売木村長)

その部分は県の枠なので、市町村の事業とは離れて、県の考えで行うということか。

【応答】(山本所長)

地域の重要課題ということで市町村長から意見をいただければ県の現地機関の中で検討し、直接執行した方がいいということになれば、事業としてはあり得る。

●飯田建設事務所

…口頭による説明(西元所長)

道の駅について。当地域は現在4つの道の駅があり、それぞれ賑わっている中、今回「信州新野千石平」が重点道の駅に選定され、去る10/11に中部地方整備局から阿南町長に選定書が授与された。特徴として、地域の福祉を含めた多様な拠点機能で地域を総合的に支援する道の駅であることが選定の理由とされる。ひとつ申し上げたいことは、その道の駅に併設されている防災倉庫について。これは阿南町と飯田建設事務所が管理協定を結び、倉庫内にはポータブル発電器・バルーン投光器・バリケード・毛布・ブルーシート・土嚢・防災トイレなどを格納している。いざという時にそういった施設があるということ改めて念頭に置いていただき、危機管理対応にあたっていただきたい。

●飯田保健福祉事務所…なし

6 その他

【熊谷高森町長】

10/3にJR東海との意見交換があったが、新聞報道によると非公開で実施されたとのこと。住民からはJR東海に対して、説明会等も含めて「公開でやるべきではないか」という声があがっている。首長たちにとってはJR・県との意見交換を公開することでの不安や心配というものがあるが、住民にとっては首長の発言を聞いて考えを理解したり安心したりするわけなので、これからは住民の方々に首長たちの考え方を知らってもらうためにも原則公開で行うという会議の持ち方を提案する。

【牧野広域連合長】

10/3については、首長たちの意見をきかせていただいた上で非公開という形をとった経過がある。原則オープンで行っていかうという姿勢は皆さんが同じように持っていると思うので、今後どのように行って

いくつかをしっかりと意思確認しながらやっていきたいと思う。

【熊谷高森町長】

「原則公開」ということで、よほどのことがない限りは公開で行うことが大事だと思う。住民の方々に我々がどう考えて何を思っ何発言するかということを知ってもらい良い機会なので、是非そういった方向でお願いしたい。

【深津松川町長】

稲葉クリーンセンターが来年稼働するにあたり、桐林クリーンセンターの方向性は現在どのようになっているか。

【渡邊事務局長】

桐林クリーンセンターの後利用については、広域としてのアイデアはなかったということで、現在広域・飯田市及び地元地区で後利用の検討委員会を設けている。そこへは「飯田市あるいは地元地区の要望を優先に検討してほしい」と申し上げてある。建物は広域連合が所有しているが、土地については一部財産区等から借りている部分もあるため、処分の問題も含めて今後協議しながら、都度広域連合会議の場に諮らせていただく。

【深津松川町長】

契約内容の詳細についてはまた次の機会に伺いたい。今の話だと、更地にして返すのではなく、広域連合がずっと関連をしていくということか。

【渡邊事務局長】

プラント部分の撤去費用及び撤去方法を現在調査中。それにより今の建物の後利用できる部分がわかってくる。その部分を含めて飯田市あるいは地元アイデアがあるかどうか、一緒に検討しているということ。よって広域連合の関わりがどのようになるかは今のところ白紙状態。

7 天龍村長挨拶

3期12年、天龍村長として皆様のお仲間をさせていただき、それぞれの立場でご支援いただき感謝申し上げます。私は6月早々に引退の声明を出し、今は副村長が当選し、頑張ってくださいと同時に皆様に新しい村長を引き立てていただいて、仲間としてお付き合いしていただくことをこの場を借りてお願い申し上げます。天龍村は全国的にはなかなか知られていない長野県の南の果ての地域で、これからも皆様にご迷惑をおかけするが、変わらぬお引き立てをお願い申し上げ、熱い気持ちを込めて感謝と御礼の言葉に代えさせていただきます。ありがとうございました。

8 今後の日程

11月22日（火） 南信州広域連合会議等：県飯田合同庁舎301号

9 閉会…16:10